

「汚部屋女子」実態調査

～56.7%が「私は『汚部屋女子』』と回答。～

脱ぎっぱなしの洋服や弁当のゴミ、美容グッズなどが散乱し、寝る場所もないような部屋に暮らす「汚部屋女子(おべやじょし)」。最近では「汚部屋」に暮らすアイドルや女芸人をテレビ番組でもしばしば見かけるが、一般社会にはいったいどれくらいの「汚部屋女子」が潜んでいるのだろうか。

今回、キャリアルーノ(株式会社オウチーノ/本社:東京都港区/代表:井端純一)は、20歳～29歳の女性552人に、『汚部屋女子』実態調査』を行った。結果、「私は『汚部屋女子』』と回答した女性が56.7%にもものぼった。

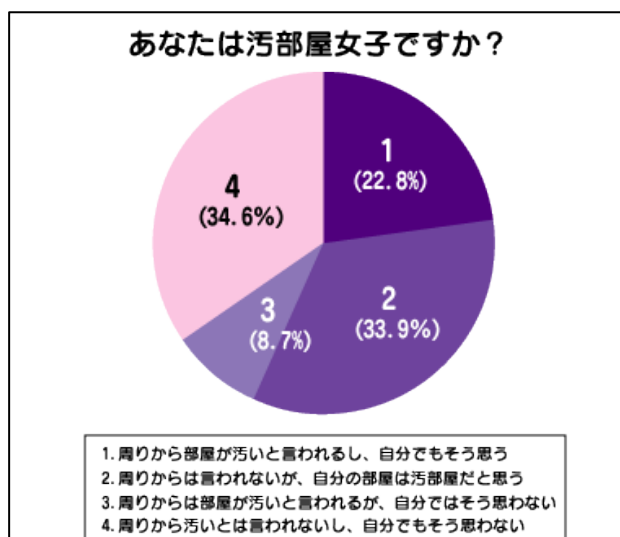
■調査概要

有効回答	20～29歳の女性552名
調査方法	インターネットによるアンケート調査
調査期間	2013年2月19日(火)～2月20日(水)

1. 「私は『汚部屋女子』」、56.7%。

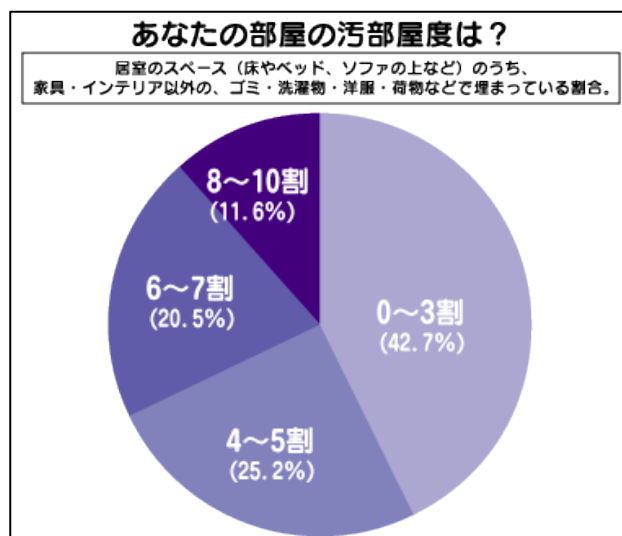
まず最初に、女性たちに「あなたは『汚部屋女子』ですか?」という質問をした。その結果、「周りから部屋が汚いと言われるし、自分でもそう思う」という「自他共に認める『汚部屋女子』」が22.8%、「周りからは言われませんが、自分の部屋は『汚部屋』だと思う」と答えた「自称『汚部屋女子』」が33.9%、「周りからは部屋が汚いと言われるが、自分ではそう思わない」という「無自覚『汚部屋女子』」が8.7%、「周りから汚いと言われなし、自分でもそう思わない」という「非『汚部屋女子』」が34.6%という結果になった。「自他共に認める『汚部屋女子』」と「自称『汚部屋女子』」を合わせると、56.7%もの女性が「私は『汚部屋女子』」だと回答したことになる。また、「無自覚『汚部屋女子』」も含むと、その割合は65.4%にもものぼる。

また、「知り合いに『汚部屋女子』がいる」と答えた人は、全体の32.4%だった。



2. 「汚部屋女子」の約1割が、「ゴミ、洋服などが部屋の8割以上を占拠」

次に、「汚部屋女子」たちの部屋がどれくらい「汚部屋」なのか、その「汚部屋度」をチェックした。「非『汚部屋女子』以外の女性たちに「居室のスペースのうち、家具・インテリア以外の、ゴミ・洗濯物・洋服・荷物などで埋まっている割合」を聞いた。結果、「0～3割」と答えた人が42.7%、「4～5割」が25.2%、「6～7割」が20.5%、「8～10割」が11.6%だった。部屋の半分以上が、ゴミ、洋服といった不必要なもので埋まっている「汚部屋女子」が3割以上、8割以上が埋まっている、という人も1割以上いる。



3. 「汚部屋」は恋愛の妨げにならない！？

最後に、「汚部屋女子」の恋愛事情について、「『汚部屋』が原因で恋愛の失敗をしたことはありますか？」という質問をした。結果、「ある」と答えたのは「汚部屋女子」の15.5%にとどまった。「失敗」の内容としては、「『汚部屋』が原因で好きな人に引かれた」が8.0%、「『汚部屋』が原因で恋人と喧嘩になった」が5.8%、「『汚部屋』が原因で恋人・好きな人に振られた」が1.9%だった（複数回答可）。他にも、「恋人を家に呼べない」「好きな人に『家に行っていい？』と聞かれたが断ってしまい、チャンスを逃した」といった失敗もあるようだ。

8割以上の「汚部屋女子」が「恋愛の失敗はない」と答える結果となった。しかし、部屋は「心を映す鏡」とも言われる。その部屋が「汚れている状態」であることは、「恋愛の失敗」の直接的な「原因」にはならなくとも、潜在的な「要因」となってしまう可能性は十分にあるのではないだろうか。

賃貸サイト Cariruno(キャリルーノ) : <http://www.o-uccino.jp/cariruno/>